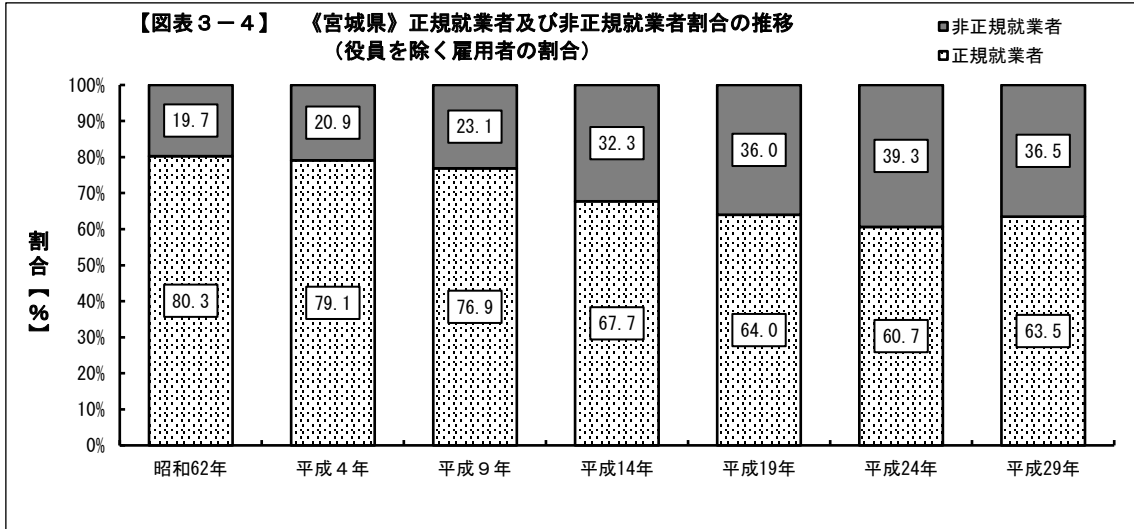


資料3 P9
 (4) 正規就業者及び非正規就業者割合の推移

【誤】

(4) 正規就業者及び非正規就業者割合の推移

県内の雇用者に占める雇用形態別割合は、平成29年の非正規就業者の割合が36.5%であり、昭和62年の19.7%から30年間で約15ポイント増加しました。平成24年と平成29年を比較すると非正規就業者の占める割合は減少しているものの、依然として高い割合となっています。

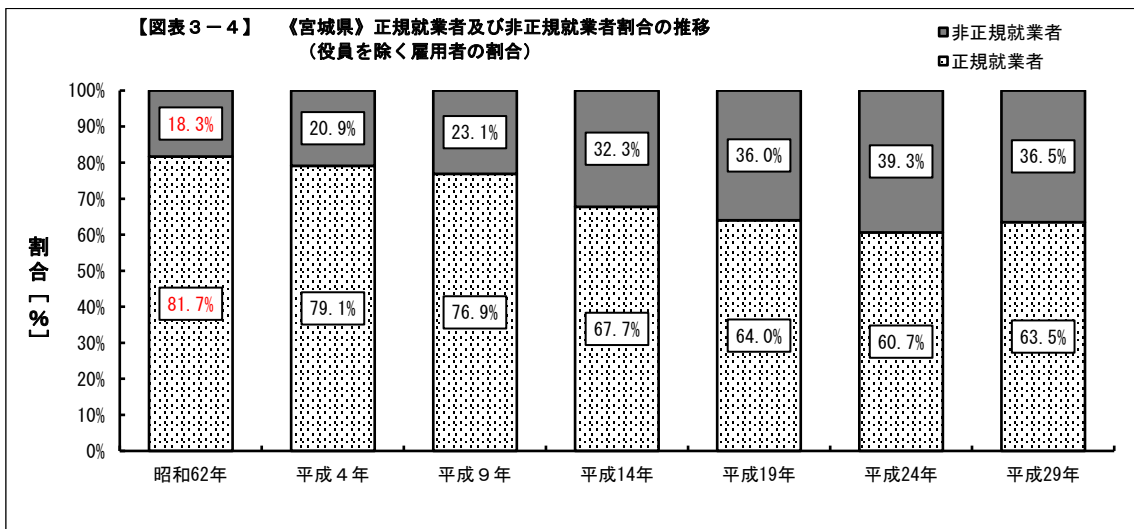


出典：「就業構造基本調査—宮城県調査結果の概要—」（宮城県）をもとに作成

【正】

(4) 正規就業者及び非正規就業者割合の推移

県内の雇用者に占める雇用形態別割合は、平成29年の非正規就業者の割合が36.5%であり、昭和62年の18.3%から30年間で約18ポイント増加しました。平成24年と平成29年を比較すると非正規就業者の占める割合は減少しているものの、依然として高い割合となっています。



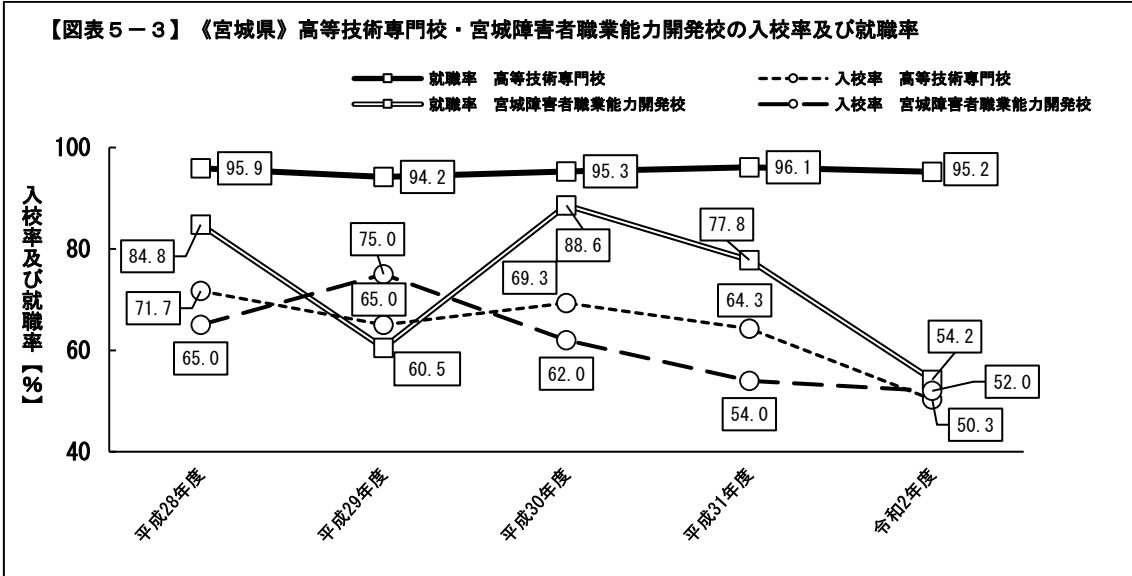
出典：「就業構造基本調査—宮城県調査結果の概要—」（宮城県）をもとに作成

(3) 高等技術専門校・宮城障害者職業能力開発校の入校率及び就職率の推移

【誤】

(3) 高等技術専門校・宮城障害者職業能力開発校の入校率及び就職率の推移

高等技術専門校5校（白石，仙台，大崎，石巻，気仙沼），障害者職業能力開発校で職業訓練を実施しています。高等技術専門校における就職率は，90%以上で推移しています。

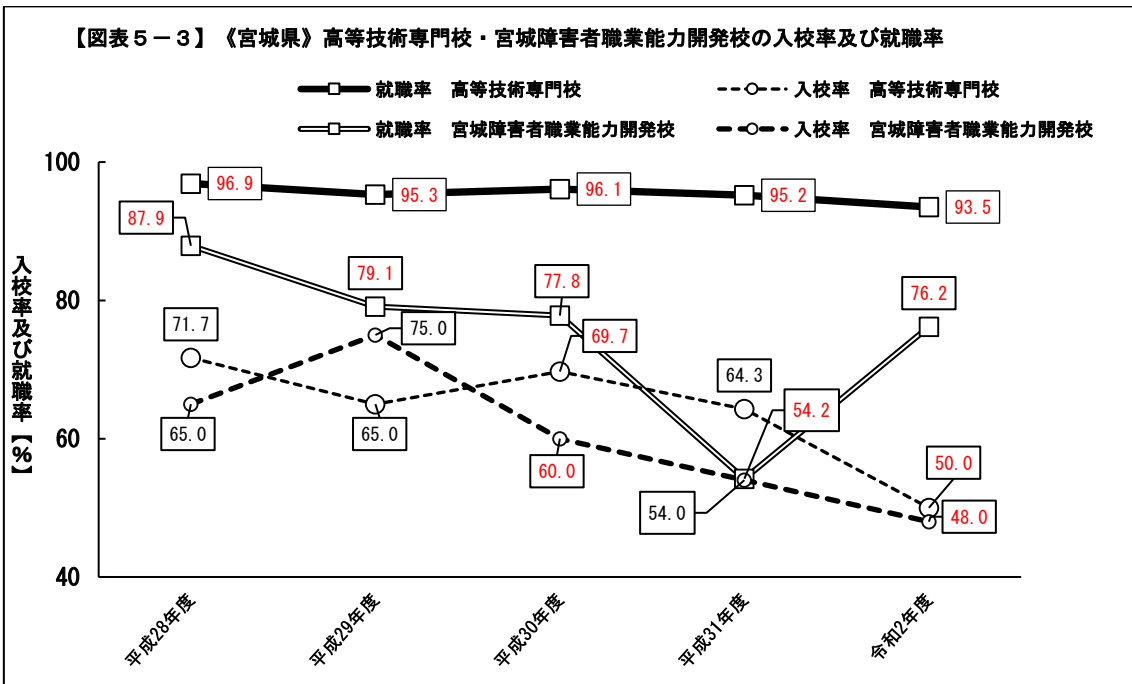


出典：産業人材対策課調べ ※高等技術専門校は普通課程 宮城障害者職業能力開発校は普通課程（総合実務科含む）

【正】

(3) 高等技術専門校・宮城障害者職業能力開発校の入校率及び就職率の推移

高等技術専門校5校（白石，仙台，大崎，石巻，気仙沼），障害者職業能力開発校で職業訓練を実施しています。高等技術専門校における就職率は，90%以上で推移しています。



出典：産業人材対策課調べ ※高等技術専門校は普通課程 宮城障害者職業能力開発校は普通課程（総合実務科含む）